

大工高第222号の2  
令和3年12月8日

岐阜県教育委員会 様

岐阜県立大垣工業高等学校長

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和3年度 岐阜県立大垣工業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和3年12月8日(水) 13:00~16:00
- 3 開催場所 協議会会場本館1階 会議室  
授業参観 北舎、南舎、機械科棟、家庭科棟、化学技術科棟
- 4 参加者  
会長 近澤 親一 育友会会長  
副会長 小塚 生開 共立紡機株式会社 代表取締役  
委員 二村 勝 岐阜県 PTA 連合会 顧問  
片桐 実智 地域代表  
大石 玉穂 (財)岐阜県立大垣工業高等学校同窓会事務局  
宇納 美樹 育友会副会長  
多賀 英昭 太平洋工業株式会社 品質保証部  
窪田 睦也 大垣警察署 生活安全課長  
(ご欠席) 長瀬 ちえ子 大垣夢ある女性の会 事務部長  
(ご欠席) 浅野 康博 イビデン株式会社執行役員 経営企画本部人事部長  
  
学校側 浦山 朋征 校長  
桐山 明宏 副校長  
樋口 高広 教頭  
田邊 勝敏 教頭  
木村 章太 生徒指導主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 令和3年度学校運営協議会 会長、副会長の互選について

(2) 全日制のスクール・ポリシーについて

(3) 定時制のスクール・ポリシーについて

定時制の現状を説明するとともに、定時制課程のスクール・ポリシーについて検討し

た。

意見1：高校を卒業したいという意欲を持ち、学校で学んで実力を付け卒業できることが大切であることを、わかりやすい言葉で盛り込めるとよい。

意見2：定時制の枠組みの中では、アルバイトは大切な文言だと思うので、ぜひ残せるとよい。

意見3：学びと並行してお金の使い方なども指導に加えてほしい。

⇒アルバイトは明記し、お金の使い方については明記せずに指導の中に含めていく。

#### (4) 校則の見直しの流れについて

生徒の意見を聞くとともに、外部からの意見も取り入れるために、学校運営協議会等で意見を集約して議論を進めていく方針であることを説明。

意見1：校則の変更については、生徒や保護者にアンケートを取り意見を集約し、その情報を基に議論を進めていけるとよい。

意見2：学校運営協議会でいきなり提案のみを出されても審議材料が少なく判断できないため、子供たちや親がどう考えているかについての情報を整理してから検討できるとよい。

意見3：校則を自分たちの手で変えていったということは、就職で有利に働く。

意見4：ルールを作ることはルールを守ることにもつながる。ぜひ生徒会を主体にして新しい校則を作してほしい。

意見5：確かに現行の校則は昔のものを踏襲している。生徒同士で話し合っただけのものを作れるとよい。

意見6：他の専門高校と足並みをそろえることも重要ではないか。

#### (5) 頭髪指導の内容（ツーブロック）の取り決めについて

意見1：髪形については、具体的な写真などがあると議論しやすいので、次回など具体的に検討する際には写真の準備してほしい。

意見2：ダメとするものには、何かしら理由を明示した方が生徒に伝わりやすい。例えば目に前髪が入り作業に危険を生じるなど、ダメだという理由付けがあると生徒は納得しやすい。基準をはっきりさせるとよい。

意見3：学業に支障がなければ、どのような髪形でもよいという考え方もある。企業の方が訪問された時に、ちゃんと身だしなみを指導している学校であることをアピールできるために厳しく指導してもらっているが、親としては誰にも迷惑をかけずに、かつ企業の方との面談の時などに自分の思いが伝わる、節度ある髪形になっていければよい。

意見4：学校の基準と社会の基準とが違う場合があるので、このような事も生徒会などで議論していけるとよい。

意見5：生徒自身が考えてルールを作れば、よりルールを守るのではないか。もしも守れない場合は、再び厳しいルールに戻すことを伝えていけば互いに注意しあうのではないか。

意見6：今年度になり生徒の要望から生徒会と教員で検討し、健康面に配慮された炭酸飲料を販売し始めて好評である。このように生徒が動いてルールなどを変えていく事は大事である。

#### (6) 制服の規定について

スカートを選択している生徒の中でスラックスを選べるように選択肢を増やすことに

について検討していることを説明。

意見1：選択について、両方使いたい場合には使い分けを許可できるとよい。

意見2：季節や利用状況に応じた選択などもあり得る。運営は柔軟に対応できるようにする。

意見3：今回のスラックスの選定は他校と共通のものであり、高価にならないように配慮されている。

#### (7) 授業および実習の視察などについて

普通教室および実習室での様子を参観。

意見1：家庭科の授業で悪徳商法について取り組んでおり、とてもありがたい。社会に出た時に社会保険料や税金などの支払いがあるが、なぜ必要なのか、またいかに節約していくかなど、一般的な知識として触れてほしい。

意見2：本校生徒は真面目でおとなしいと感じた。コロナ禍であるが、感染対策を行うことで、なるべく通常の活動や授業を展開してほしい。短い3年間の中で大切な思い出を作って卒業させてあげたい。

意見3：本当に真面目な子が多い。騒いでいる生徒もいない。生徒が真面目に授業に取り組んでおり、本当に良い環境だと感じた。

意見4：専門の特殊な事を学べる環境のありがたさが生徒には伝わっていないと思うので、そのことを伝えていけるとよい。資格については社会人になってからはなかなか取るのが難しくなるので、高校生のうちに多くの資格取得に挑戦させてほしい。ただし、高度な資格に挑戦する場合は会社から費用面の補助がある場合もあるので、そこを踏まえ取り組んでほしい。また、入社後に心が折れないように、心の強さ、自己肯定感、命の大切さなどについて触れてほしい。

意見5：購買に買いに来ている元気な生徒たちが、静かに授業に取り組んでいる姿を見て見直した。今後、購買に買いに来たときに、声掛けをしていきたいと思う。

意見6：専門高校の授業を見るのは楽しい。黒板からホワイトボードに替わり、プロジェクターをうまく活用して先生方が授業を展開しており、生徒も真剣に授業に取り組んでいた。実習で使用する機器に古いものもあり、できれば新しいもので学ばせてあげたいと感じた。一部に新しい機器が置いてあり、少しずつでよいので更新して行ってほしい。

意見7：換気対策がしっかりできていた。冬を迎えるにあたり、寒さ対策も必要になる。足元の寒さ対策などを配慮してほしい。

意見8：ものづくり産業の目線で考えると、安全が第一であることを教え込んで欲しい。安全靴の種類が同じものではなかった点が気になる。また、実習などの協働学習においてコミュニケーション力を養っていけるとよい。

意見9：ものづくりのすごさが伝わってきて、新鮮さを感じた。パソコンを使った実習などが多いようであるが、外部機関ではランサムウェアの被害を受けているケースがみられるのでウイルス対策には十分注意してほしい。SNSの利用についての講話などを警察は行えるので、要望があれば警察署に依頼をしてほしい。

#### 6 会議のまとめ

- ・全日制及び定時制のスクール・ポリシーについて、意見を踏まえて修正し、第3回学校運営協議会にて修正案を提示し最終決定を行う。
- ・校則の見直しについては、HRでの話し合い、アンケートを取るなどして生徒・保護者の意見をまとめ、生徒会による協議を経て、その結果を学校運営協議会での協議にかける。